

思いやりと優しさのある、良質で安全な医療を提供いたします。

HOKUTO TIMES

社会医療法人北斗会 大洲中央病院広報誌「ホクトタイムス」



No.
83
2025/10



安心してレスパイト入院をご利用いただくために、
スタッフが丁寧にご案内します。

Zoom Up!
OzuCentral Hospital



【レスパイト入院のご案内】

厚生労働省が発表した資料「在宅医療・介護の推移について」のアンケートによると、60%以上の国民が自宅での療養・介護を希望しており、要介護者のうち、実際に68%が自宅で何らかの介護を受けています（令和4年高齢社会白書-2健康・福祉）。介護が必要となっても自宅で過ごしたいという希望が増える一方で、介護する側にとっては、老々介護や仕事・育児などの両立による負担が大きくのしかかってきま

す。どんなに大切な存在であっても、365日休みなく続く介護は、介護者の心身に大きな負担がかかります。介護をすることで離職を余儀なくされたり、趣味を諦めたり、ご家族以外の人との交流が減って、社会的に孤立されるケースもあります。また、介護が生活の中心になると「自分がやるのは当たり前」「グチを言うのは親不孝」と思い、辛いお気持ちを身近な人に打ち明けたり、休息を取ることに対して、後ろめたさを感じたり

する方もいらっしゃいます。お世話をし
てあげたいと思うお気持ちも大切ですが、
続けるためには休むことも同じくらい
大切です。その大切な休息を支える制
度が「レスパイト入院」です。

今号は「レスパイト入院」についてご
紹介します。

レスパイト入院について

レスパイト(respite)」とは「休息」や「息

患者さん
ご家族



かかりつけ医
訪問看護師
ケアマネージャー
など

大洲中央病院
地域医療連携室



- ・診察時の相談
- ・電話などでの相談



患者さん・ご家族から、直接、
当院地域医療連携室への
相談もお受けできます。

Zoom Up!



【レスパイト入院に関するご相談と連携の流れ】

「抜き」という意味です。レスパイト入院とは、地域で在宅介護や医療を受けている方を対象に、介護されているご家族の休息を目的とした短期入院のことです。ご本人・ご家族の休息目的や、介護者の事情などにより一時的に自宅での療養継続が困難となった場合にご利用いただけます。

レスパイト入院とショートステイの違い

レスパイト入院もショートステイも、介護をされているご家族の休息目的のサービスという点は同じですが、利用条件が異なります。

＜ショートステイ＞

介護保険を利用して施設に短期間入所するシステムで、原則65歳以上で要支援または、要介護認定を受けた方が利用



季節毎のデイルームの飾り付け

できます。介護認定されていない方が利用される場合は、全額自己負担となります。

＜レスパイト入院＞

医療保険を利用した入院で、医療的ケアが必要な方やショートステイでは対応が困難な方もご利用が可能です。

レスパイト入院の特徴とメリット

レスパイト入院の大きな特徴は、医療依存度が高い方でも安心してご利用いただける点です。例えば、経管栄養や点滴治療、血糖測定やインスリン注射、創傷の処置、在宅酸素の管理など、在宅ではご家族の負担が大きいケアがあっても病院では対応可能です。入院中は医師や看護師が病状や健康確認を行うことで、体調の変化を早目に発見できるため、ご本人も安心して過ごしていただけます。ご家族にとっても「安心して休める期間」が得られるということは、大きなメリットです。

当院の取り組み

当院ではレスパイト入院を、平成28年9月に開設された地域包括ケア病棟で受け入れています。

地域包括ケア病棟には、主に3つの役割があります。急性期治療終了後の患者

さんを受け入れ、継続的なりハビリや退院支援を行うこと、在宅や施設で過ごしている方が、急な病気になった時に入院をお受け入れすること、そして、ご家族の介護負担を軽減するレスパイト入院の受け入れです。

地域包括ケア病棟では、レスパイト入院の患者さんに対して、医師の診察に加え、看護師による健康観察や必要な処置を行うと共に、日常生活上必要なお世話をしています。入院中は、可能な限り普段の生活に近い形で過ごしていただけるよう支援しています。また、MSW（医療社会福祉士）と連携し、退院後の在宅生活が継続できるようにサポートしています。



継続的なりハビリ

レスパイト入院利用の具体例

一般的にレスパイト入院を利用できるの

は、次のような時です。

- ・休息が必要なとき
- ・定期的に利用して休みをとり、介護を続けたいとき
- ・趣味や外出でリフレッシュしたいとき
- ・冠婚葬祭に出席するとき
- ・急なケガや病気で入院したとき
- ・出張や旅行に行くとき

このようにレスパイト入院は幅広い目的でご利用いただいている。例えば、介護者が遠方の親族の結婚式に出席される間にご利用いただいたケースや、計画的

に利用して、ご家族の治療や休息に当てられている方もいらっしゃいます。レスパイト入院をご利用されることで「安心して過ごせた」と喜ばれる方も少なくありません。

入院から退院までの流れ

レスパイト入院を希望される場合は、まず申込みを行います。要介護認定を受けている場合は、担当ケアマネージャーを通じて、要介護認定を受けていない場合は、ご本人あるいはご家族から直接病院にお申し込み下さい。必要な予定が決まつていれば、その日程に合わせての予約が可能です。介護者の急な用事や体調不良の場合でも、できる限り迅速に対応いたします。入院期間は基本的に2週間以内で、退院後はご自宅に戻っていただきます。利用期間は年間60日以内と定められており、次の利用までは3か月程度の間隔が必要です。



多職種カンファレンス

介護を続けていると、「人様に甘えるのは申し訳ない」「まだ大丈夫」と頑張り過ぎてしまう方も多いいらっしゃいます。けれども無理を続けると、心身ともに限界を超えてしまいます。ご家族の休息は、介護を続けるための大切な活力になります。安心して介護を続けるためにも、ぜひレスパイト入院をご利用下さい。

当院でのレスパイト入院について、ご不明な点やご希望がありましたら、どうぞお気軽に地域医療連携室にご相談ください。



病状に合わせたお食事



大洲中央病院栄養科

里芋のジャーマンポテト

■材料 4人分

| | |
|---------|------------|
| 里芋 | 250g(中5個) |
| しめじ | 100g(1パック) |
| ベーコン | 50g |
| ネギ | 適量 |
| オリーブオイル | 大さじ1/2 |
| 塩 | 小さじ1/3 |
| こしょう | 少々 |

■栄養成分

| | 1人分 |
|-------------|-----|
| エネルギー(kcal) | 80 |
| たんぱく質(g) | 3.4 |
| 脂質(g) | 4.1 |
| 糖質(g) | 6.8 |
| 食塩相当量(g) | 0.8 |
| 食物繊維(g) | 2.0 |

■作り方

- ①里芋はよく洗って皮を剥き、一口大に切る。竹串がすっと通る程度までゆでる。
- ②しめじは石づきを落としてほぐす。ベーコンは1cm幅に切る。
- ③フライパンにオリーブオイルを入れ、中火で熱し里芋の表面に焼き色を付ける。
- ④焼き色が付いたら里芋をフライパンの端に寄せる。フライパンの空いたスペースでしめじ、ベーコンをしんなりするまで炒めたら、全体を混ぜあわせ、塩、こしょうを加える。
- ⑤器に盛り付け、ねぎを散らす。



院内美術館
すぐそばにある絵画



『釈迦
(羅喉羅、阿難陀)
大弟子二菩薩』
棟方志功作

“世界のムナカタ”とならしめた全12点の大作

1Fエレベーター横にある版画は、全12点からなる棟方志功の代表作『釈迦十大弟子二菩薩』。今回ご紹介するのは「羅喉羅」と「阿難陀」です。棟方の真骨頂である白と黒の絶対的対比で、二菩薩と釈迦の10人の高弟の姿を彫った力強い版画をぜひ一度ご覧ください。



棟方志功(むなかたしげう)／1903年青森県生まれ／1956年 ヴェネツィア・ビエンナーレ国際版画大賞受賞

次号は「棟方志功」作を紹介いたします。
「釈迦十大弟子二菩薩(自健連、摩訶迦葉)」

ふれあい看護体験を開催しました

7月14日に、ふれあい看護体験を開催しました。今年度は中学生4名と社会人1名の計5名の方にご参加いただきました。院内の見学や看護ケア、ベッドやナースコールの体験、ストレッチャーや車椅子の試乗など、医療者の立場だけではなく、患者さんの目線も体験していただきました。参加者からは「命を扱う大変な仕事だけれど、やりがいのある仕事だと思った」「貴重な体験になった」などの感想が寄せられました。実際に体験することで、看護の意義や、人の命について理解と関心を深めていただけたのではないかと思います。また、私達自身にとっても、ふれあい看護体験を開催する意義を改めて認識する機会となりました。

今後もより多くの方々に参加していただき、看護の役割や魅力をお伝えしていきたいと思います。



本館5階病棟主任 緒方 千恵子

愛媛県安全運転管理者連絡協議会優良事業所表彰

この度、当院は愛媛県安全運転管理者連絡協議会より、大洲管内の優良事業所として表彰を受けました。この表彰は、安全運転管理の重要性をよく認識し、全員が一致協力して適正な安全運転管理に努めた事業所に贈られるものです。今回の受賞は、当職員の高い意識と、日々の安全運転の取り組みを評価していただいたものと考えております。この表彰を励みに、今後もより一層の安全運転と交通安全に努めてまいります。また、日常的に使用する車両についても、点検や確認の精度を高め、トラブルの未然防止に努めてまいります。

これから時期は日没が早くなり、帰宅時間帯には、歩行者の発見が遅れがちになります。早めのライト点灯を心がけ、皆で安全運転に取り組んでいきましょう。



地域連携室室長 池田 辰也

介護医療院ほくと七夕会を開催しました

8月4日に、季節の行事として七夕会を開催しました。今年は「夏祭り」をコンセプトに、七夕飾りに加えて夏の涼しげな飾り付けを行いました。入所者さんには、お祭りの雰囲気を味わっていただきため、ハッピを着て参加していただきました。会では、七夕の歌を合唱したり、金魚すくいやカラーボール投げなどのレクリエーションを楽しんでいただきました。また、短冊に願いを書いていただき、思いを込めて飾りました。更に栄養科の協力のもと、天の川をイメージしたゼリーを提供。手を繋いだり、笑いの声を掛け合う入所者さんの姿も見られ、温かい交流のひと時となりました。普段とは違う表情を見せて下さる入所者さんに、スタッフ一同嬉しく思うと共に、このようなイベントの大切さを改めて感じました。

今後も季節の行事を通して、入所者の皆さんに楽しんでいただける時間を提供していきたいと考えています。短冊に込められた願いが、どうか叶いますように。



介護医療院ほくと 山田 美由紀

外来診療医師一覧表

| 診療科目 | | 月曜 | 火曜 | 水曜 | 木曜 | 金曜 | 土曜 | 日曜 |
|-------|--------|-------|-----|-------|-------|---------------|---------------------------------------|----|
| 内科 | 1 診 | 上原 貴秀 | 休診日 | 大久保啓二 | 大久保啓二 | 上原 貴秀 | 大久保啓二 | |
| | 2 診 | 岡本 傳男 | | 岡本 傳男 | 上原 貴秀 | 岡本 傳男 | 岡本 傳男 | |
| | 3 診 | 井上 明子 | | 井上 明子 | 井上 明子 | 大久保啓二 | 非常勤 | |
| | 4 診 | 浅川 建史 | | 清家 愛理 | 清家 愛理 | 非常勤 | 浅川 建史 | |
| 外科 | 1 診 | 森岡 徹 | | 森岡 徹 | 森岡 徹 | 森岡 徹 | 森岡 徹 | |
| | 2 診 | 満谷 臨 | | 満谷 臨 | 満谷 臨 | 満谷 臨 | 満谷 臨 | |
| 整形外科 | 1 診 | 山下 優嗣 | | 山下 優嗣 | 山下 優嗣 | 愛大 医師 | 山下 優嗣 | |
| | 2 診 | | | | | | 非常勤 | |
| 泌尿器科 | | 清水 公治 | | 清水 公治 | 清水 公治 | 清水 公治 | 清水 公治 | |
| 脳神経外科 | 1診(新患) | 西原 潤 | | 西原 潤 | 後出 一郎 | 重川 誠二 未廣 諭 | 橋本 尚樹(第1) 重川 誠二(第3) 戸田 茂樹(第2-4) | |
| | 2診(再診) | 後出 一郎 | | 後出 一郎 | 西原 潤 | | | |
| 形成外科 | | | | | | 森 秀樹 泉本真美子 | | |

受付時間 午前8時00分～午前11時30分

担当医師は緊急手術等で変更する場合(休診になる場合)がありますので、事前にお問い合わせ下さい。

整形外科は外来診療、救急対応、手術、入院管理等を常勤医師1名で行っています。
状況により外来休診、予約患者のみの受付となる日があることを予めご了承下さい。

休診日 (10~1月) 救急診療のみ… 11月23日(日)、1月2日(金)、1月3日(土)

休診日… 火曜、水曜、10月13日(月)、11月3日(月)、1月1日(木)、1月12日(月)

お見舞い・面会時間 午後2時00分～午後5時00分

(感染症予防のため変更になる可能性がありますので、事前にお問い合わせください。)

○大洲・喜多地区の一週間の救急当番

■金～日曜日…大洲中央病院

(日は18:00まで)

■日曜日…市立八幡浜総合病院(18:00～)

■月曜日…市立大洲病院

■火曜日…市立大洲病院

■水曜日…加戸病院(昼)、

喜多医師会病院(夜)

■木曜日…大洲記念病院(昼)、

市立八幡浜総合病院(夜)

編集後記

忙しい毎日でも身体に良いものを食べたいと、自炊に励んでいます。朝の味噌汁は欠かせない一杯。でも、私と夫のお弁当を作りながら、野菜などを切るのは大変です。そこで、休みの日に野菜や油揚げなどの食材と顆粒出汁をまとめて冷凍した味噌汁の元をストックしています。朝は、この味噌汁の元と水を鍋に入れ、沸騰してから味噌を溶くだけで具沢山味噌汁の完成です。お手軽なのに栄養満点。毎日の味噌汁で元気を補充しながら、日々の仕事に励んでいます。

発行／社会医療法人 北斗会 大洲中央病院

編集／広報委員会

東 研志(事務部長)

京河 雅史(放射線科科長)

道休 由佳里(看護副部長)

竹岡 照枝(看護師長)

黒田 都(医事課主任)

谷口 明日香(看護主任)

村上 直也(リハビリテーション科)

大西 修平(リハビリテーション科)

藤岡 真里子(栄養科)

井上 喜久子(栄養科)



社会医療法人 北斗会
大洲中央病院



〒795-8507 愛媛県大洲市東大洲5番地

TEL 0893(24)4551 FAX 0893(23)5083

<http://www.oozuchuo-hsp.jp/>

大洲中央病院

検索

